

# GeoBox カスタム解像度入力 設定ガイド

本ガイドでは、GeoBox に VESA 規格外の解像度（最大 7680x1200@30Hz または 1200x7680@30Hz）の解像度入力を行うための設定方法をご紹介します。

※対象モデル：G406L, G406, G408, G800 シリーズ, M800 シリーズ

## 1. はじめに

出力解像度のカスタマイズが可能なグラフィックカードを搭載した PC 等をソースとして使用する場合、従来の GeoBox の入力解像度上限である 4K 解像度(3840x2160)を超えて、5760x1080 や 7680x1080 といった最大 8K1K または最大 1K8K の信号を入力することが可能になりました。



あらかじめ弊社 Web 上で公開している最新のファームウェアへのアップデートを行った上で、後述の手順にて実施して下さい。ファームウェアアップデート方法については各モデルの取扱説明書にて記載しております。

### ▼対応ファームウェアバージョン

G406L : MCU:20200217 / EEPROM:1A34 以降

G406 : MCU:20200217 / EEPROM:2A44 以降

G408 : MCU:20200217 / EEPROM:1A32 以降

G800 シリーズ : MCU:20191115 / EEPROM:3A27 以降

M800 シリーズ : MCU:20191115 / EEPROM:1A17 以降

### ▼GeoBox 各モデル取扱説明書

<https://jmgs.jp/support/downloads/vns.html>

### ▼GeoBox ファームウェア

[https://jmgs.jp/support/downloads/driver\\_manual/geobox\\_series\\_driver.html](https://jmgs.jp/support/downloads/driver_manual/geobox_series_driver.html)

※本ガイドでは、参考として Nvidia のグラフィックカードを使用した例をご紹介します。Nvidia 以外のグラフィックカードで VESA 規格外の解像度を入力する方法については、各グラフィックカードまたは PC のメーカーへお問合せ下さい。

## 2. 設定手順 (※Nvidia グラフィックカード使用)

PC、GeoBox、ディスプレイ(またはプロジェクター)を接続した状態で始めます。

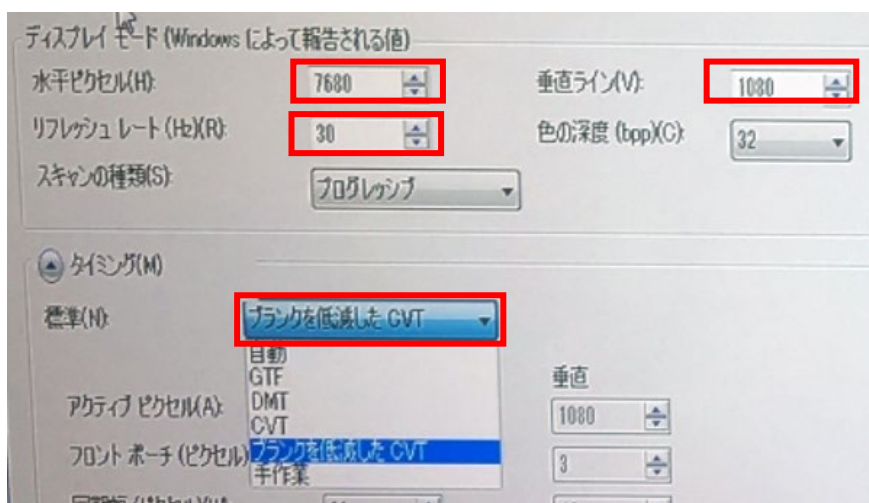
1. PC のデスクトップ上で右クリックし、Nvidia のコントロールパネルをクリックして開きます。
2. 左サイドのメニューから「ディスプレイ」>「解像度の変更」へ進みます。
3. 「変更するディスプレイ」は「GeoBox HDMI」を選択します。
4. 「カスタマイズ」をクリックすると、カスタム設定のポップアップ画面が出現します。
5. 「カスタム解像度の作成」をクリックし、作成画面で以下設定を行い、「テスト」を押下します。

【例】 7680x1080 入力を行う場合

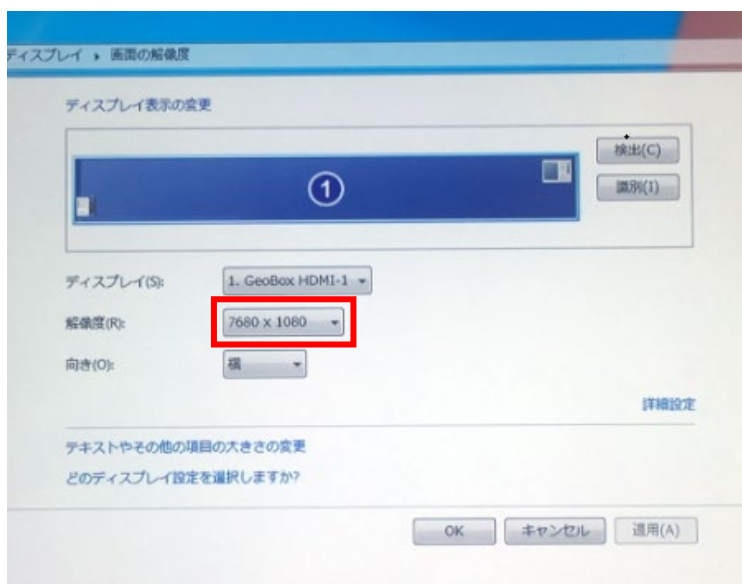
- ディスプレイモード
  - ・ 水平ピクセル : 7680
  - ・ 垂直ライン : 1080
  - ・ リフレッシュレート : 30
- タイミング
  - ・ 標準 : ブランクを低減した CVT

【例】 5760x1080 入力を行う場合

- ディスプレイモード
  - ・ 水平ピクセル : 5760
  - ・ 垂直ライン : 1080
  - ・ リフレッシュレート : 30
- タイミング
  - ・ 標準 : ブランクを低減した CVT

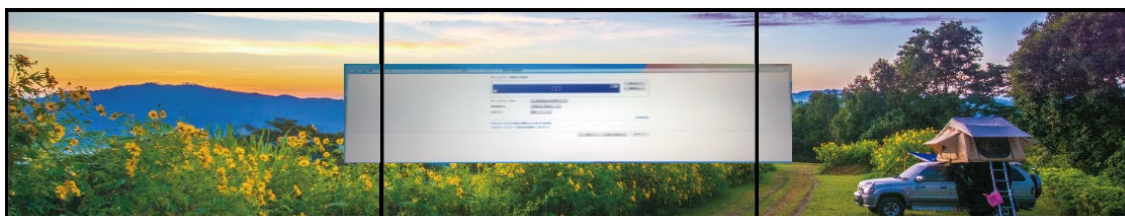
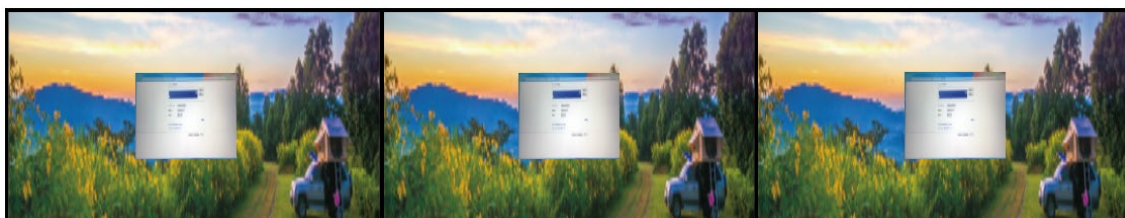


6. Nvidia グラフィックカードでのカスタム解像度適用完了後、PC の解像度設定画面を開き、先ほど追加した解像度を選択して適用します。以上で設定は完了です。



※解像度選択後、解像度の増加により画面が潰れて見辛くなり、操作がしにくくなります。

GeoBox の Video Wall 設定の「Zoom/Pan 機能」にて Horizontal(水平方向)または Vertical(垂直方向)へ、拡大表示設定を行って下さい。詳細は各モデルの取扱説明書をご参照下さい。



### 3. 留意点

・カスタム解像度の設定は、GeoBox で選択した入力信号と EDID 設定に紐づくため、いずれかを変更した場合に設定が失われてしまいます。予め必ず、任意の入力信号と EDID 設定を行ったうえでカスタム解像度の設定を行って下さい。(EDID は、GeoBox の OSD メニュー> Options> Setting> EDIDI より設定が可能です。詳しくは各機の取扱説明書を参照して下さい。)

例えば、「HDMI-1」の入力信号を選択し、EDID 設定をプリセット解像度の「3840x2160」にて設定している状態で、8K 解像度の入力を行った場合、入力ソースを「HDMI-2」へ変更したり、EDID 設定を別のプリセット解像度の「1920x1080」に変更したりすると、PC からの出力信号の設定が失われ、8K 解像度ではなくなります。

※この場合、元の入力信号や、EDID 設定に戻せば 8K 解像度に戻ります。

・上記のように、入力信号や EDID 設定の変更を行わなければ、PC を再起動しても、GeoBox の電源を OFF/ON してもカスタム解像度は変わらず保持されます。

・動画の場合、スムーズな表示を行うには、H.264 および H.265 のハードウェアデコーディングに対応したディスプレイカードを選定し、コンテンツのフォーマットは H.265 に変換して下さい。

(例) Nvidia GTX 1080 / 1080Ti など

・本ガイドで例としてご紹介した Nvidia 以外のグラフィックカードで、VESA 規格外の解像度を出力する方法については、各グラフィックカードまたは PC のメーカーへお問合せ下さい。また、事前にデモ機にて動作確認をいただくようお願いいたします。INF ファイルのインストールが必要なグラフィックカードを使用するケース等で GeoBox が信号受信できない場合、サポート対象外となりますので、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。